

雲南會東京支部



びげなふね

2019

令和2年1月発行

三刀屋高校同窓会雲南会東京支部総会二〇一九 元号が令和になって初めての東京支部総会

平成が三十一年四月三十日で終了して五月一日より元号が令和になりました。昭和から平成、そして令和と元号が変わるたびに新たな時代を迎える高揚とした気持ちになります。しかし令和元年はまた災害の多い二年でもありました。数回の台風により被災された先輩もいらっしゃいました。お見舞い申し上げます。スポーツでは二〇二〇年のオリンピック開催前にラグビーワールドカップで国中がとても盛り上がりました。そんな秋も深まった二日に雲南会東京支部の皆様が集まって懐かしい話で盛り上がる時間を過ごしました。

令和になって最初の総会

令和元年十一月九日(土)、会場は昨年引き続き秋葉原の「パセラリゾーツ AKIBA マルチエンターテインメント GRACE BALI(グレースバリ)秋葉原」にて、華やかに開催されました。本年は先の台風の影響が昨年より少し人数が減りましたが、三十六名の出席で雲南会本部から松原俊博会長(一八期)、母校からは初の女性校長となられた倉崎千草校長先生にご出席頂き、懐かしい話や福引大会などで大いに盛り上がり楽しい一日になりました。

初めての女性校長先生着任

総会は、初めに天沼支部長の挨拶の後、松原会長の挨拶が続き、倉崎校長先生には母校の近況を紹介して頂きました。

今年はいよいよオリンピック

議事は、平成三十一年度の会計報告が支部会計幹事よりあり、高尾会計監事の監査報告の後、出席者の拍手で承認しました。

懇親会は、梅沢照夫氏(高校十一期)の乾杯の発声でスタートしました。今年はいよいよ東京オリンピックが開催されますが、当時高校生だった先輩が一九六四年東京オリンピックの頃の思い出や聖火リレーに参加した話で盛り上がりました。

また、恒例のふるさと福引大会は、岩田幹事(普通三三期)と支部幹事(普通三七期)の進行で始まりました。景品の中には母校から送って頂いたお土産もあり、今年も全員がなんらかの景品を手に入れたようです。そして会も宴たけなわ、岩佐壮四郎氏(高校十七期)の音頭で万歳を三唱して懇親会を終了しました。

天沼支部長あいさつ

昭和50年卒業 高校27期

本日はご多用の中、たくさんのご出席を賜り誠に有難うございます。また、母校より松原雲南会会長様、倉崎校長先生がおこしくございました。改めて感謝申し上げます。

今年、先般の台風により多くの方が被災されました。雲南会の中にも大変な思いをされた方もいらっしゃるかと存じます。実際に一七期で福島県いわき市にお住まいの松本先輩も町が台風の被害にあわれ、水道が断水して大変困っておられました。そんな中、当会の何人かが飲み水を松本先輩に送って支援されたそうです。災害は本当に大変ですが当会の存在が少しでもお役に立つ



先輩に送って支援されたそうです。災害は本当に大変ですが当会の存在が少しでもお役に立つ

たような気が致します。支援していただいた方には敬意を表したいと思います。ラグビーワールドカップの日本チームではありませんが、「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の精神のように思いました。

今年、特に災害が多く発生したことでせつなくこの会を楽しみにしておられた方が出席できなくなったり、昨年より多少参加者が少なくなりました。それでも、先輩から後輩まで会に参加し、こうして盛大に雲南会が開かれることに深く感謝申し上げます。

母校も着々と百周年に向け準備が進んでいることと思います。東京支部も少しでもお役に立てるようにと考えています。それには当会を更に発展させることが大事だと思います。

今後ともなにとぞそのあたりをご理解頂き、一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

松原会長あいさつ

昭和41年卒業 高校18期

雲南会東京支部総会が盛大に開催されたことお祝い申し上げます。会員の皆様には普段より雲南会活動に積極的に支援頂き有難うございます。

さて台風二五号二九号と東日本を直撃して大きな被害が出ました。一刻も早く復興することを願って心よりお見舞い申し上げます。



私が会長に就任して二年過ぎました。活動方針として雲南会の賑わい、会員同士の

交流の拡大、母校三刀屋高校が活躍するための積極的な支援を掲げました。そのため最初に雲南会のホームページを立ち上げました。各地での雲南会の開催状況、活躍ぶりを二人でも多くの会員に見てもらいたくさんの人に参加して頂きたいと思っております。また予算の都合で隔年しかお届けすることができなかった雲南会会報をホームページで読んでいただきたいと思います。

倉崎校長先生あいさつ

東京支部の皆様、日頃は三刀屋高校の教育活動にご理解及び多大なるご支援をいただきました。誠にありがとうございます。三四代校長として着任しました倉崎千草と申します。どうかよろしくお願ひ致します。

初めに、この秋東日本を襲った台風及び豪雨等の被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。十月の総会では、交通の混乱が残る中帰省された皆様笑顔で旧交を温めていらっしゃるお姿に安堵し、雲南会の強い絆を感じたところです。

高校の現況を簡単に紹介いたします。三年生の就職希望者はほぼ内定をいただきました。多くの生徒が地元の職場で雲南会の皆様にお世話になることと存じます。

進学希望者は本格的な受験シーズンに突入。一足早く本番を迎える推薦入試等に向け、遅くまで個別指導を受ける姿が見られます。さらに一月の大学入試センター試験を見据え、放課後の自学、週末の模試と頑張っています。



一、二年生は教科の学習に加えて、総合学科の目玉である「探究学習」に取り組んでいます。二

年生は十月に三泊四日の東京研修を行いました。卒業生森山洋二氏の講演、企業や大学、施設の見学など貴重な体験を重ねて全員元気に帰ってきました。来年度からは研修先を台湾に移しました。大学との交流など、新たな学びが広がるよう企画しているところです。

部活動での活躍についても随時ホームページにアップしていきますので、ぜひご覧ください。先日中国高校ソフトボール新人大会では男子が準優勝、女子が三位と大健闘しました。文化部も放送部、演劇部が中国大会出場権を得ています。中国大会以上に進出する部活動又は個人に対しては雲南会から激励金を頂戴しております。生徒たちの励みになります。誠にありがとうございます。

部活動以外にも、有志が雲南市の「若者チャレンジ」に応募したりボランティアに参加したりして、地域を舞台に交流の輪を広げ学びを深めています。時には壁につかり、悩みながらも新たな自分を発見し成長していく姿は頼もしい限りです。

5年後に百周年を迎える三刀屋高校。雲南会の皆様から「百周年は、現役・卒業生が一つになってパワーアップするチャンスである」とのお言葉をいただきました。生徒数減少が切迫した課題ですが、皆様からお知恵とお力添えをいただき、よりよい環境で子どもたちを育てていきたいと思っております。今後とも温かいご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。

総会・懇親会のスナップ写真



11期～13期の皆様



17期の皆様



16期～35期の皆様と会長・校長先生



21期～23期の皆様



27期の皆様



参加者名簿 21期～29期の皆様



32期～56期の皆様



抽選会風景



受付嬢



会場風景

来賓所属	氏名	卒年	期		
雲南会	松原 俊博	昭41	高18	雲南会会長	
三刀屋高校	倉崎 千草			校長	
卒年	期	氏名	卒年	期	氏名
昭34	高11	梅澤 照夫	昭46	高23	高木 みどり
昭34	高11	杉山 昭	昭46	高23	長谷川 利子
昭34	高11	新 幸洋	昭50	高27	天沼 勝 支部長
昭34	高11	秦 忠夫	昭50	高27	高野 茂 副支部長
昭34	高11	古田 邦宏	昭50	高27	亀山 俊博
昭34	高11	綾木 宏	昭50	高27	石原 正人
昭36	高13	今井 小南	昭50	高27	菅沢 孝年
昭39	高16	稲村 祐成	昭50	高27	松本 泰明
昭39	高16	松下 信夫	昭51	掛20	藤原 義彦
昭40	高17	岩佐 社四郎	昭52	高29	白柴 章男 副支部長
昭40	高17	片山 道雄	昭55	普32	岩田 清美
昭40	高17	山田 茂樹	昭58	普35	堀江 徹
昭40	高17	小林 千寿子	昭58	普35	須藤 浩之
昭40	高17	岡田 敏裕	昭60	普37	竹部 友久 幹事長
昭40	高17	藤原 琢也	昭60	普37	高尾 俊明 明会計監事
昭40	高17	田中 富美子	昭60	普37	渡部 一美 会計
昭44	高21	石原 明敏	平15	普56	奥井 亘

連絡先:

幹事長 竹部 友久(三刀屋出身)
〒174-0056
東京都板橋区志村2-16-33-720
雲南会東京支部事務局
携帯:090-2423-6100
自宅:03-5970-6663
Mail: take.t.n16@gmail.com

参加の方法など気になる方は、幹事長の竹部までご連絡下さい。

雲南会東京支部の集まりは、母校を懐かしみ先輩・後輩で語り合う楽しい会です。総会以外にも定期的な飲み会もしています。若い人も一度出席するときはまると思っていますので、気軽に参加してみませんか。元号も変わり新しい時代になったので、雲南会東京支部も新しいメンバーには是非参加してもらいたいと思います。

早いもので令和元年もあつという間に終わってしまいました。今回の雲南会東京支部総会は例年に比べて2割ほど参加者が減ってしまいました。幹事長としての力不足を痛感しています。返信ハガキを拝見すると、昨年よりも高齢やお亡くなりになって退会された方が増えています。また、都合が悪くて行けないという方もかなり多く、今回は是非参加して頂きたいと思えます。特に若い世代？(と言っても六十歳未満ですが...)で都合が合わないため参加できなかった方が多かったように感じます。この世代は土曜日勤務の方も多いように、今回は日程調整を工夫したいと思えます。

編集後記 幹事長 竹部友久
昭和60年卒業 普通37期
もつと雲南会東京支部を盛り上げるために

平成30年度 雲南会東京支部会計報告 (単位:円)

収支計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入の部		支出の部	
年会費	105,000	総会費用	307,125
総会会費	312,000	会務費	123,588
		本部総会祝金	20,000
本部助成金	30,000	その他	1,745
雑収入(利息)	1	支出合計	452,458
		収支差額	-5,457
		前期繰越金	380,671
収入合計	447,001	次期繰越金	375,214

財産目録

現金	106,091
普通預金	269,123

左記のとおり報告いたします。
令和1年10月31日
雲南会東京支部長 天沼 勝
会計 渡部 一美
監査の結果、正確であると認めます。
令和1年10月31日
会計監事 藤原 厚司
会計監事 高尾 俊明

雲南会東京支部の集い
プログラム
2019

- 写真撮影
- 開会 黙とう
- 東京支部長あいさつ
- 雲南会会長あいさつ
- 校長先生挨拶と近況報告
- 総会議事
- 1、平成30年度会計報告
- 2、平成30年度会計監査報告
- 3、その他
- 懇親会
- 乾杯
- スピーチ
- 福引会
- 万歳三唱
- 閉会
- 解散